

貧酸素水塊速報 (2023年)

【発行】 ○ 千葉県水産総合研究センター
 神奈川県水産技術センター
 千葉県農林水産技術会議
 内湾底びき網研究会連合会

【協力】 千葉県環境研究センター
 東京都環境局
 第三管区海上保安本部
 (国)国立環境研究所
 ○ モニタリングポスト(海上保安庁, 国土交通省 関東地方整備局)
 (今回の速報は“○”の機関の観測データを使用して作成しました)

令和5年11月21日観測結果

貧酸素水塊は確認されませんでした(図1,2,3)。
 水温は表層、底層とも15~19°Cでした。

貧酸素水塊の解消を確認したため、今回をもって今年の速報を終了します。

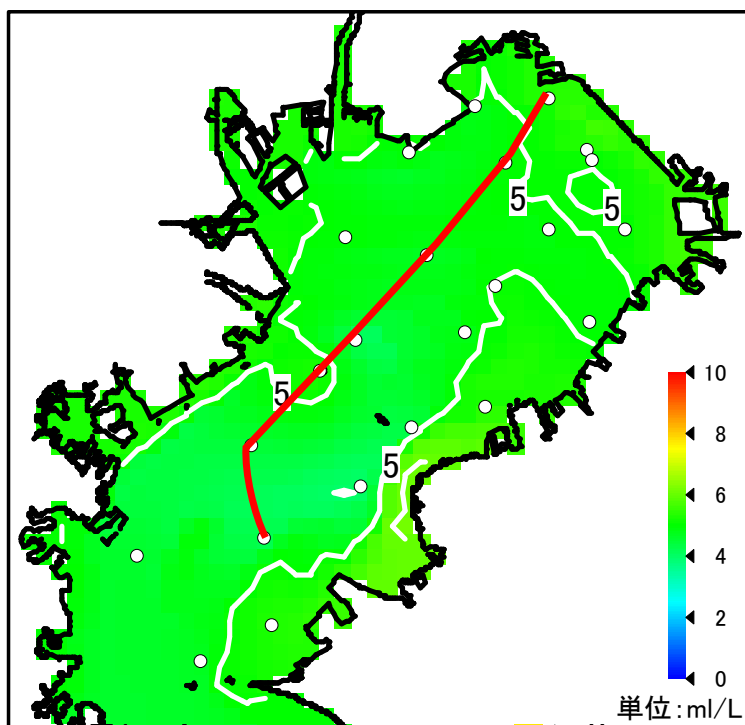


図1 底層の溶存酸素量分布(赤線は縦断ライン)

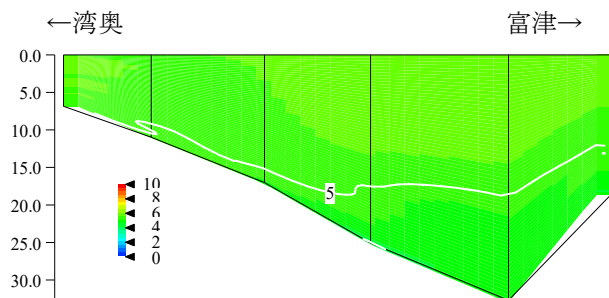


図2 縦断ラインでのDO鉛直分布

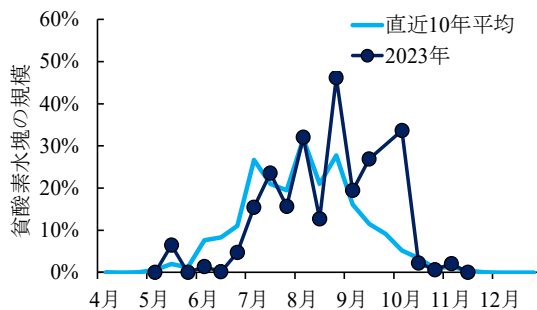


図3 貧酸素水塊の規模
 (左図で貧酸素水塊(2.5ml/L以下)が占める割合)

酸素飽和度と溶存酸素量(DO)の目安

| 酸素飽和度 | 溶存酸素量 | 備考 |
|--------|---------|-------|
| 50% | 2.5mL/L | 貧酸素水塊 |
| 30~40% | 2.0mL/L | 魚類に影響 |
| | 1.5mL/L | 貝類危険 |
| | 1.0mL/L | |